

日刊工業新聞  
2010/9/29



安藤氏

山崎貞一賞に  
安藤氏ら5人

材料科技振興財団

材料科学技術振興財団  
(増島勝理事長)は、第  
10回山崎貞一賞の受賞者  
に、原子間力を使い高速  
で動作する顕微鏡を開発

した金沢大学の安藤敏夫教授ら4分野5人を選んだ。11月19日に東京・上野の日本学士院で贈呈式と受賞者講演を行う。賞状とメダル、分野ごとに副賞の300万円も贈呈する。白川英樹筑波大学名誉教授が委員長を務める選考委員会が選定した。計測評価分野で受賞した安藤教授以外の受賞者と分野、研究内容は以下の通り。

【材料分野】武知敏富士通セミコンダクター知財本部標準推進部プロジェクト課長、野崎耕司富士通研究所基盤技術研究所主管研究員「ArFエキシマレーザリソングラフイ用新規レジスト材料の開発と実用化」

【半導体及び半導体装

置分野】木下博雄兵庫県立大学教授「極端紫外線リソングラフイ技術の先駆的研究と工業化への継続的貢献」

【バイオサイエンス・バイオテクノロジー分野】若山照彦理化学研究所発生・再生科学総合研究所センターゲノム・リプログラミング研究チームリーダー「生殖工学を用いた新たな動物繁殖技術の開発」